

スクラム

広島市立祇園中学校

第1学年通信

2013 / 6 / 24

No. 12

野外活動お疲れ様でした その1

二泊三日の野外活動から、小雨の降る中、全員無事に帰ってきました。あいにくの雨天続きで、予定していたカッター訓練やディスクゴルフなどはできませんでしたが、その代わりに「カプラ」（木片をブロックのように積み重ねて建物などを創ったり、ドミノのような遊び方もできるもの）や所内ビンゴ（屋内オリエンテーリングにビンゴの要素をプラスしたもの）などの楽しい活動を行うことができました。

全7回の集合点検のうち、全ての回で五分前集合を達成できたのが7クラス、惜しくも6回の達成だったのが2クラスでした。回を追うごとに、どのクラスも集合が大変早くなり、素晴らしかったと思います。

実行委員さん（代議員）たちの頑張りも立派でしたね。クラスや学年のリーダーとして、様々な場面で活躍し、自覚を持って行動できていました。



【カプラ】

クラスのみんなで力を合わせて大作を創り上げました。素晴らしい想像力を発揮していましたね。

【フォークダンス】

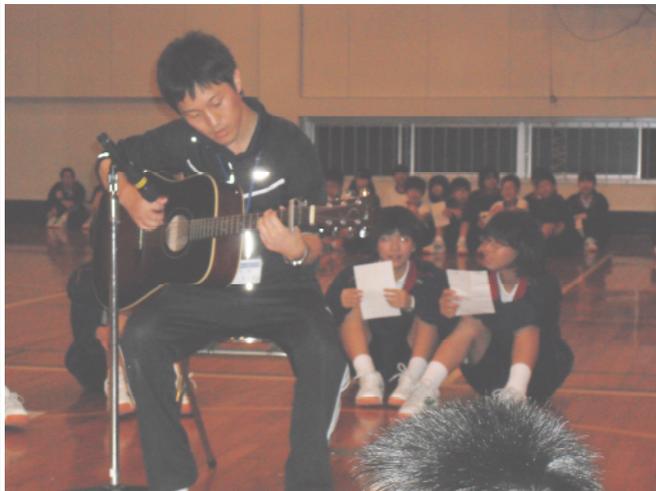
約三百人でのフォークダンスは大変でしたが、体育の時間に練習した成果を発揮して楽しく踊ることができましたね。校長先生をはじめ沢山の先生方に参加していただきました。



2日目の夜の「学年お楽しみ会」では、実行委員さんの司会による「先生を知るクイズ」や「猛獣狩りに行こうよ」などをはじめ、一人でも多くの学年の仲間とふれあうための活動がありました。そして、クラスがバラバラになっている状態での「じゃんけん列車」から円をつくっての、「フォークダンス」。当日には、「先生、フォークダンスは何時からですか」のように、楽しみにしている声、声、声・・・特に男子は、その傾向が強かったようですね。お目当ての相手と踊れたのかなあ。

最後は、全員で三田先生のギターに合わせて「世界に一つだけの花」を歌いました。みんなが一体となって歌っている姿は心に残るものでした。

最高潮の盛り上がりの後、体育館に仰向けになり目を閉じての振り返り。みなさんの心に浮かんだものは何だったのでしょうか。



【世界に一つだけの花】

三田先生のギターに合わせて、みんなが歌いました。一度も練習をしていなかったサプライズだったのに、その場で配られた歌詞カードを見ながら、みんなが大きな声で歌ってくれたことに感動しました。